



tel 024-563-7871

《営業時間》9時30分～19時
毎週火曜日、第一月曜日定休



柳生丸兵衛
おすすめの店

自家焙煎珈琲 極久里 店主

市澤 秀耕さん [飯館村]

新しい未来を探し続けます

飯館村の「自家焙煎珈琲極久里」は県内外のコーヒーファンに知られる名店。東京電力福島第一原発事故の影響で店は休業に追い込まれたが、店主の市澤秀耕さん(57)は避難先の福島市野田町に七月、支店をオープンさせた。

虫食いや未熟な豆を自家焙煎の前後二回にわたって選別する、自分自身で海外に赴き豆の出来具合を確認するなど、市澤さんのコーヒーへのこだわりは深い。古民家を改修した趣きのある店内は平日の午後ながら満席の盛況、そのこだわりを裏付ける。しかし市澤さんの心の奥は晴れやかとは言いがたい。今回の避難により二十年近く育ててきた村の店、軌道に乗り始めたブルーベリーの自家農園など「人生の基盤を突然、全て奪われた」からだ。

でも「恨みごとばかり言っていては仕方がない」。市澤さんは「お客さんに喜んでもらえるコーヒーと癒しの時間を提供しながら、新しい未来を探していきたい」と福島店の運営に情熱を注いでいる。

Kizuna Message



葛尾村大字落合の
松本ともいさん(64)

震災を受け横浜の親戚に預けていた我が家の愛犬ラブと再会できたのは9月の事。ペットを飼える仮設住宅を申込み、ようやく一緒に暮らせるように。最初は色々な人が集まっている仮設内で犬を飼って迷惑にならないかと不安でしたが、幸いみんなが可愛がってくれて今や人気者。あれから1年、苦難を共に歩んできた家族の一員として、これからもずっと一緒に生きていきます。



葛尾村大字野川の
松本由美子さん(59)

一番に残っているのは東京医大大病院に勤めていた頃の同僚が私を心配して埼玉や会津の避難所にずっと安否確認をしてくれていたことが後からわかり何よりうれしかった事です。看護師という職業柄、緊急時に必要なものを把握していて、ウエットティッシュや濡れタオルなどの支援物資を届けてくれて、人の優しさで改めて触れ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

Kizuna

絆
あぶくま

Message